

2023-24年度
RI2780地区
ガバナー田島敏久氏

2023年11月26日

RI 現況報告

CREATE ROTARY
in the WORLD



RI2500地区
2008年-09年度
ガバナー
RI会長代理 足立功一

**◆2023-24年度
国際ロータリー会長**

ゴードン R. マツキナリー氏

**(サウス・クイーンズフェ
リー・ロータリークラブ
会員:
スコットランド・歯科医)**





奥様：ヘザー夫人



**2024-25年
度国際ロータ
リー会長
ステファニー A.
アーチック氏**

**マクマリーRC
(ペンシルベニア州)**





**・ 2025-26年度
国際ロータリー会長
デ・カマルゴ氏
(ブラジル;サンパウロ)**



2023-24年度 テーマ
「世界に希望を生み出そう」

- ・ゴードン R. マツキナリー会長エレクトは、ロータリーが**平和やメンタルヘルス**のために活動し、世界に希望を生み出すよう呼びかけています。
- ・また、そのためには**対話を通じて信頼を築く**ことが重要であると訴えています。



世界に希望を生み出そう

◆マッキナリー会長が考えるロータリーを活性化する3つの最善策

① 会員増強の最善の方法は

「エンゲージメント(参加／関わり)」



② クラブにDEIを取り入れる

③ 地域のリーダーであるロータリアンがリーダーシップをとる

※ クラブをより良くサポートするには、国際ロータリー、地域リーダー、地区チームの**すべてがクラブと関わりあう必要がある**

※ ソーシャルメディアを通じた**エンゲージメント**によって、ロータリーのブランドをより強くする

※ ロータリーがもたらす機会を多くの人に知ってもらう

※ 政府・企業・その他の団体のエンゲージメントがあることで**有意義なパートナーシップ**を築く

◆ **世界に希望を生み出そう**

- **平和の推進（希望が根づくための土壌）**
問題を抱える国で平和の推進
- **紛争や災害の影響を受けている人びとを助ける**
- **継続性の推進（ポリオ根絶、DEI）**
過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継ぐ
- **メンタルヘルスへの取り組み**

◆会長イニシアチブ



- メンタルヘルスへの取り組み
- バーチャル交換を通じた平和構築
- 女兒のエンパワーメント

今年度、ゴードン会長は「世界に希望を生み出そう」のテーマを掲げ、三つの会長イニシアチブに焦点を当てます。

＜希望を生み出すには＞

- 最も重要な活動を継続する
- それをもっと効果的に行っていく

・メンタルヘルスに優先的に取り組む



すべての人が、ロータリー内外で思いやりの文化を育み、尊重・尊厳をもって扱われるよう居心地の良いクラブ環境を構築するようロータリー会員に呼びかけています。

ロータリーは、私たちが住みたいと思うような世界を作ることができます。それは地域社会の一員として支えられていると誰もが自覚し、質の高いケアを利用できる世界です。

<心の健康の問題に伴う偏見の解消>

- ・メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善。
- ・メンタルヘルスのニーズに関する認識の向上。
- ・ロータリーは思いやりある行いを通じて人々に希望を与え、また自らも、希望を得ながら、人と文化をつなぐ特別な力をもっています。今こそロータリーの中、そして世界でこの思いやりの文化を広げる。時です。

新型コロナの流行により直接顔を合わせた活動が困難となりました。コロナの時に学んだことを活かし、より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れる事を奨励しています。

テクノロジーを活用してつながりを築くことで、より多くの人々にロータリーを体験する機会を提供できます。

<バーチャルの要素を追加することにより、以下の利点がある>

- ・会員や参加者が新しい方法で異文化を体験し、新しい友人を作り、国際的な認識を深めることができる。**
- ・時間、健康、または経済的な理由で入会や参加が困難な人に参加への道を開く。**
- ・異文化間のコミュニケーションと理解を深め、より安定した平和な地域社会を実現する。**

・女性、女児のエンパワメント

(empowerment of women and girls)

シェカール・メータ元会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョンス元会長が継続した世界中の女児 (girls) と女性 (women) のエンパワメントに焦点を当てた取り組みをしてください

マツキナリー会長は、女児 (girls) の健康、福祉、教育、経済的安定、自己決定を向上させる活動を続けることを会員に奨励しています。

力を身につけた女児たちは、世界を変える力を備えた女性となる事ができます。

女児が教育を受けることで、貧困からの脱却を図れ、また女児が男性と同じ就労率を得れば、世界のGDPは2025年には28兆ドルを超える

◆会員がエンゲージメントを育む（DEIの積極的な導入）

①基盤となる**会員増強**が必要

②クラブに**多様な価値観**を受け入れる

：人種、性別、年齢、職業、学歴、社会的地位、国籍等

③**公平**

：会費、人事、例会に関する諸規定の順守

ローターアクト、インターアクト、衛星クラブ、Eクラブ、法人クラブ等様々なクラブの在り方を認める

④**インクルーシブな文化**

：クラブ内の会員がそれぞれの個性や能力、考え方を認め合いながら一人一人が自分たちの考えで活動する

◆2022年規定審議会



◆第4条 クラブの会員身分

4.070. 会員の多様性

- **22-10** バランスの取れた会員基盤の構築要素に公平さとインクルージョンを加える(インド)

420対56

DEIが採択されRI細則の変更

- **各クラブとローターアクトクラブは、多様性、公平さ、インクルージョンを推進するような均衡のとれた会員構成を構築するよう努めるものとする**
- **いかなるクラブも、RIにいつ加盟したかに関係なく、いかなる方法においても、ジェンダー、人種、皮膚の色、信条、国籍、または性的指向により入会を制約すること、もしくはRI定款または細則により明白にみとめられていない入会の条件を課すことはできない。
本節の規定に反する会員資格のいかなる規定または条件も無効であり、効力は持たない**

国際ロータリー/ロータリー財団 環況報告**ロータリークラブ (創立 1905年) (2023年7月1日現在) 暫定****会員数 1,153,717名****※2017年変更により7月1日入会者を含まない****クラブ数 36,860クラブ****地区数 520地区****国/地域数 200以上****34地区の会員数 (グアム等含む) 82,362名****34地区のクラブ数 (グアム等含む) 2,215クラブ****女性会員 296,137名****34地区の女性会員数 (グアム等含む) 6,344名**

● **インターアクト・クラブ (12-18歳) (2023年7月1日現在)**

(創設1962年、米国フロリダ州、メルボルンRCによって提唱)

(2022-23年度の報告調査によりデータ数減少)

クラブ数

13,822クラブ

日本のクラブ数

300クラブ

● **ローターアクトクラブ (18-30歳) (2023年7月1日現在)**

(創設1968年、米国ノースカロライナ州、シャーロット・ノースRCによって提唱)

クラブ数

11,188クラブ

日本のクラブ数

298クラブ

● **ロータリー地域社会共同体 (RCC, 創設 1986年)**

(2023年7月1日現在)

RCC数

12,903隊

日本のRCC 数

44隊

●ロータリー青少年交換プログラム（創立 1929年）（2019-20年度）

※2020年3月～2022年5月パンデミックのためデータなし

※ 2022-23年集計持ち

年間参加者 8,183名

●ロータリー・カード発行枚数（日本）（2022-23年度）

マスターカード（オリコ）ダイナースクラブ

（個人・ビジネス・コーポレート含む）

利用総額 25億3,900万円

発行総枚数 4,773枚

ロータリーカードよりポリオ根絶の活動資金総額 1,172 万円

2021-22 年度 国際ロータリー収支報告

(2022-23年度収支報告がまだ出ていないので
2021-22年度を記載しています)

収入総額	106,277 千ドル
内訳 会費	82,207 千ドル
投資純益	△2,395千ドル
支援業務とその他の活動	26,465千ドル
支出総額	107,223千ドル
内訳 運営費	80,655 千ドル
支援業務とその他の活動	24,935 千ドル
戦略準備金	1,633 千ドル

2021-22 年度 ローターリー財団収支報告

(2022-23 年度収支報告がまだ出ていないので
2021-22年度を記載しています)

収入総額	303,946 千ドル
内訳 寄付	373,014千ドル
投資純益	△ 63,498千ドル
配当分割型寄付同意とその他の活動（純額）	△5,570 千ドル
支出総額	330,434 千ドル
内訳 プログラム補助金	273,460 千ドル
プログラム運営費	20,634 千ドル
寄付推進	21,264千ドル
一般管理運営	15,076千ドル

2022-23 年度 日本国内の寄付状況 暫定

収入総額	16,334,257,57 ドル
内訳 年次基金	11,896,349,27 ドル
恒久基金	1,495,143,78 ドル
ポリオプラス基金	2,656,173,71 ドル
その他の基金	286,590,81 ドル

2022-23 度 認証者 (世界) 暫定

アーチ・クランフ・ソサエティ会員 (AKS)	158名
メジャードナー	3,550名
レガシー・ソサエティ	9名
遺贈友の会	368名
ベネファクター	2,643名
ポール・ハリス・フェロー (PHF)	44,878名

2021-22 年度ロータリー財団状況 ロータリー財団携帯用カードより

●寄付状況

収入総額	3億7,300万ドル
内訳 年次基金	1億4,020万ドル
恒久基金	4,770万ドル
ポリオプラス基金	1億3,230万ドル
その他の基金	5,280万ドル

***その他の基金にはグローバル補助金への現金寄付
冠名指定寄付、使途推奨冠名基金が含まれます。**

●プログラム状況**○ポリオプラス**

2021-22年度	補助金授与額	1億5,050万ドル
	ポリオの常在国	2ヶ国
		(パキスタン・アフガニスタン)

○ロータリー平和フェローシップ

2002年以来	フェロー数	1,600名
2021-22年度	フェロー数	130名
	授与額	390万ドル

○地区補助金

2021-22年度	補助金件数	478件
	補助金額	2,720万ドル

○グローバル補助金

2021-22 年度	補助金件数	1,199件
	授与額	7,270万ドル

○災害救援補助金

2021-22 年度	補助金件数	207 件
	授与額	780万ドル

○大規模プログラム補助金

2021-22 年度	補助金	200万ドル
「ナイジェリアの家族の健康のための協力」プログラムに授与		
パートナー団体からこれに上乗せ分		400万ドル

◆寄付総額 世界上位5ヶ国

2023年10月23日現在

1. アメリカ	\$ 22,853,692
2. 韓国	\$ 7,873,897
3. インド	\$ 4,445,750
4. 日本	\$ 4,400,031
5. 台湾	\$ 2,599,746

◆2023-24年度 : 目標 (世界)

- 年次基金: 1億5,000万ドル
- ポリオプラス基金: 1億5,000万ドル
(ゲイツ財団からの上乘せ含む)
- 恒久基金: 1億4,000万ドル (2025年までに
20億2,500万ドル)
- その他の現金寄付: 6,000万ドル (グローバル
補助金への現金拠出等)
- 全体 (上記合計): 5億ドル

◆2023-24年度目標(日本)

- 年次基金:一人当たり 150 ドル
年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
EREY (年次基金への寄付) の推進
ポール・ハリス・ソサエティの推進 (各地区+30 名目標)
- ポリオプラス:一人当たり 30 ドル
- 恒久基金:冠名基金を各地区1件以上設立
- 大口寄付:1 万ドル以上のご寄付
100 件、AKS10 名増 (日本全体)
- ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- 世界ポリオデー (WPD) の推進
- 補助金の活用の促進
- ロータリー平和フェローシップの推進
- 日本の状況
冠名基金数 258
AKS会員数 64
- PHS会員数 1396

補助金

【世界初！ローターアクトクラブ提唱によるグローバル補助金が承認】

寄稿者：宮里唯子さん（茨木西ロータリークラブ会員、第 2660 地区直前ガバナー、RI&TRF 合同 DEI 諮問委員会委員）

大阪東ローターアクトクラブが提唱するモンゴルでのグローバル補助金プロジェクト

この度、第 2660 地区（大阪北部）の大阪東ローターアクトクラブが 2022 年 11 月に申請したグローバル補助金（GG）が 2023 年 8 月に承認され、**ローターアクトクラブによる GG としては世界初の承認**となりました。これは、ローターアクトクラブはもとより当地区にとって快挙であり、大きな喜びでした。

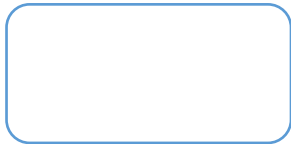
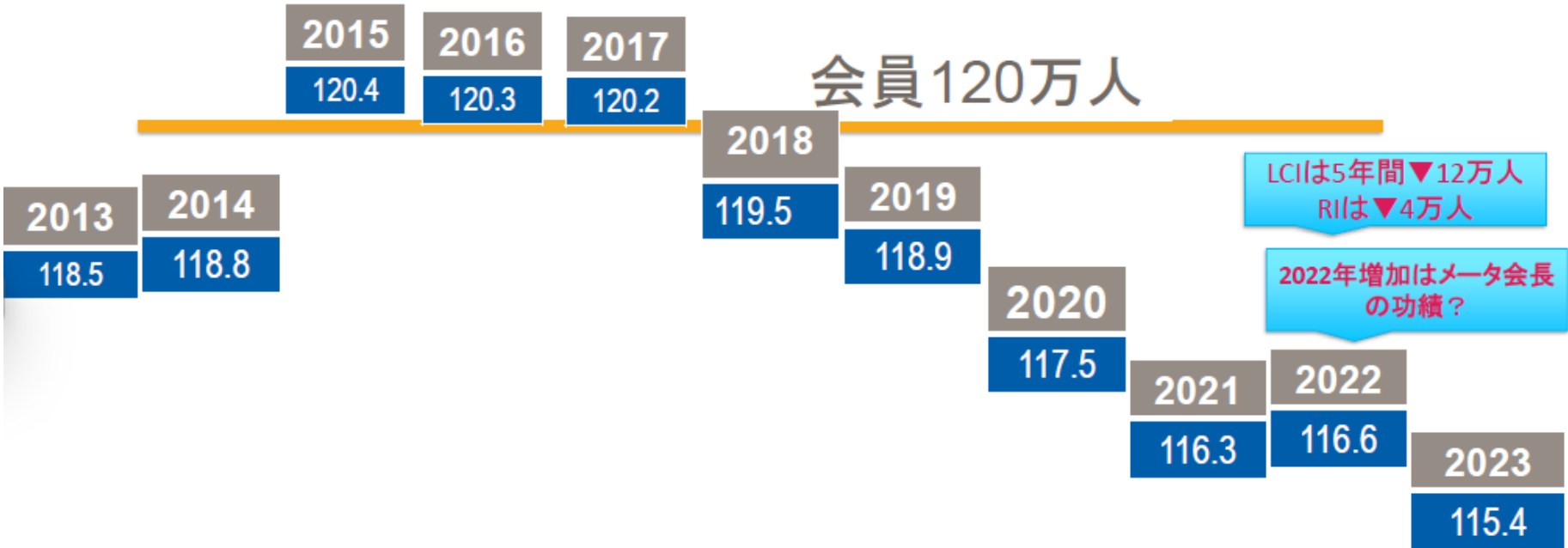
ロータリー財団 2023-24年度 9月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)



地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,185	50.02	109,285.66	17,942.38	40,312.57		167,540.61	521%
2510	2,355	24.52	57,735.43	10,881.14	70.92	1,378.47	70,065.96	89%
2520	2,006	14.85	29,793.84	12,469.75	25,041.10	549.37	67,854.06	135%
2530	2,162	8.94	19,337.90	4,874.84	174.13		24,386.87	41%
2540	1,101	6.20	6,821.52	250.00			7,071.52	79%
2550	1,591	18.28	29,085.12	3,863.10	10,000.00	4,200.00	47,148.22	146%
2560	1,986	26.13	51,890.99	12,767.59		68.49	64,727.07	75%
2570	1,537	32.44	49,857.89	18,828.93	19,167.09		87,853.91	82%
2580	2,878	51.82	149,129.79	40,515.56	34,471.79	12,745.27	236,862.41	112%
2590	1,830	52.45	95,976.66	17,256.56	9,000.00	68.49	122,301.71	94%
2600	1,792	22.18	39,737.94	19,760.04	1,307.51		60,805.49	85%
2610	2,438	18.99	46,296.17	8,512.19	1,000.00	206.90	56,015.26	78%
2620	2,821	26.45	74,622.44	17,847.22	11,878.57	102.74	104,450.97	99%
2630	3,004	23.80	71,500.89	14,877.14	5,070.92	661.99	92,110.94	77%
2640	1,548	19.30	29,879.18	5,764.99	1,466.17	137.46	37,247.80	78%
2650	4,160	43.96	182,860.61	30,105.38	8,000.00	5,946.69	226,912.68	98%
2660	3,385	57.50	194,651.11	93,518.53	70,214.95	3,810.20	362,194.79	118%
2670	2,822	27.27	76,965.52	28,559.35	2,000.00		107,524.87	86%
2680	2,499	27.78	69,428.80	10,254.68	30,070.92	467.45	110,221.85	101%
2690	2,861	33.13	94,787.76	22,542.06	46,626.00	1,269.76	165,225.58	105%
2700	3,028	22.35	67,686.04	9,440.94		268.00	77,394.98	86%
2710	3,104	46.81	145,304.66	28,361.30	76,491.00	70.92	250,227.88	120%
2720	2,298	33.31	76,550.40	14,844.40	11,096.12	1,722.42	104,213.34	91%
2730	2,297	10.09	23,187.52	1,326.53	1,000.00		25,514.05	79%
2740	2,058	15.62	32,147.31	5,381.83	1,100.00	68.49	38,697.63	161%
2750	4,479	47.55	212,972.24	37,670.10	100,779.59	9,992.06	361,413.99	116%
2760	4,516	52.01	234,894.29	57,588.22	12,604.67		305,087.18	101%
2770	2,251	78.51	176,723.10	29,889.76	25,000.00	6,363.00	237,975.86	92%
2780	2,346	18.55	43,517.98	38,332.22	7,241.84	1,569.76	90,661.80	95%
2790	2,624	39.54	103,760.72	24,552.00	18,500.00	2,000.00	148,812.72	103%
2800	1,463	26.41	38,641.44	4,395.09		206.90	43,243.43	65%
2820	1,852	31.91	59,096.86	9,524.69	7,075.00	1,500.00	77,196.55	108%
2830	1,082	12.62	13,651.60	3,077.49			16,729.09	63%
2840	2,003	22.00	44,056.67	8,725.19		68.97	52,850.83	71%
日本	82,362	33.41	2,751,836.05	664,501.19	576,760.86	55,443.80	4,048,541.90	102%
世界	1,153,717	20.85	24,050,890.06	5,309,801.03	13,194,147.46	5,288,629.03	47,843,467.58	
日本の割合	7.14%	-	11.44%	12.51%	4.37%	1.05%	8.46%	

※2023年7月から、ウクライナ救援基金・パキスタン洪水救援基金・モロッコ地震救援基金を含め、すべてのロータリー災害救援基金への寄付は、「その他の基金」に含まれます。

会員の推移 2015年をピークから8年連続減少(▼5万人)



ファシリテーションによる参加型の自己学習

研修委員会の名称変更

(2023年7月1日より実施)

District **Training** Committee ⇒ District **Learning** Committee

◆ロータリーにおける研修

今、ロータリーでは研修モデルから学習モデルへと移行しつつあります。これは、「参加者を活動の中心に据える」という行動計画の目標の一部でもあります。

また、このことは、会員が学習により積極的に参加し、学習内容をよりよく管理できるようになることを意味します。

・ロータリーでの学習体験を指導する人は、知るべき情報を伝える講師としてではなく、メンバーがアイデアを共有できるように導くファシリテーターとしての役割を果たすことになります。

・オンライン・コースは、基礎的な情報を自分のペースで学べるように設計されています。そして、その得られた知識は、ファシリテーター・ディスカッションや少人数制の活動を含む対面式セッションでの体験に生かされ、より良いものとなります。

・対面式研修会のためのリーダーズガイドでは、この変化を反映しています。

研修 Training VS. 学習 Learning

研修 Training とは、**情報や知識を与える**ことです。

特定の作業を行うにあたって他人を訓練したり、または実演を通じて技術を訓練したりします。**研修は、参加者に対して行われます。**

学習 Learning とは、**スキルや能力を向上させるために情報を吸収**することです。

学習方法の例としては、トピックについて調べる、アイデアを議論する、スキルを練習するなどがあります。

学習とは、参加者が行うことです。

研修から学習へ

内容重視	研修
参加者中心	学習

カルチャー* (共通の知識と価値観) Culture と名称 Names を変える

研修(Training)とは

- 研修とは、情報や知識を与えることです。
- 特定の作業を行う際に他人を訓練したり、または、実演を通じて技術を訓練したりします。
- 研修は、参加者に対して行われます。

学習 (Learning) とは

- 学習とは、スキルや能力を向上させるために情報を吸収することです。
- 学習方法の例としては、トピックについて調べる、アイデアを議論する、スキルを練習するなどがあります。
- 学習とは、参加者が行うことです。

今回、ファシリテーションを重視する新しい学習文化 (learning culture) への移行に伴い、これらの名称も変更される予定です。



◆ 現在の名称 Current Title

**・新しい名称 New Title
(1 Jul 2023) 2023年7月1日より**

**Club Trainer
クラブトレーナー (クラブ研修リーダー)**

**Club Learning Facilitator
クラブ研修ファシリテーター**

**District Trainer
地区トレーナー (地区研修リーダー)**

**District Learning Facilitator
地区研修ファシリテーター**

**District Training Committee
地区研修委員会
District Learning Committee
地区研修 (学習) 委員会**

**International Assembly Training Leader
国際協議会研修リーダー**

**International Assembly Learning
Facilitator
国際協議会研修ファシリテーター**

**Regional Leaders Training Institute
地域リーダー研修会**

**Regional Leader Learning Event
地域リーダー**

現在の名称 Current Title	新しい名称 New Title (1 Jul 2023) 2023年7月1日より
Club Trainer クラブトレーナー (クラブ研修リーダー)	Club Learning Facilitator クラブ研修ファシリテーター
District Trainer 地区トレーナー (地区研修リーダー)	District Learning Facilitator 地区研修ファシリテーター
District Training Committee 地区研修委員会	District Learning Committee 地区研修 (学習) 委員会
International Assembly Training Leader 国際協議会研修リーダー	International Assembly Learning Facilitator 国際協議会研修ファシリテーター
Regional Leaders Training Institute 地域リーダー研修会	Regional Leader Learning Event 地域リーダー研修会

クラブトレーナー(研修リーダー)	⇒	クラブ研修 (学習) ファシリテーター
地区トレーナー (研修リーダー)	⇒	地区研修 (学習) ファシリテーター
地区研修委員会	⇒	地区研修 (学習) 委員会
国際協議会トレーニングリーダー (研修リーダー)	⇒	国際協議会研修 (学習) ファシリテーター
地域リーダー研修会	⇒	地域リーダー研修会 (学習会)

カルチャー* (Culture) とは :

1つの社会が共有するすべての知識と価値観
all the knowledge and values shared by a society

カルチャー(Culture)と名称(Names)を変える

2023年7月1日より

現在の名称		新しい名称
クラブトレーナー(クラブ研修リーダー) Club Trainer		クラブ研修(学習)ファシリテーター Club Learning Facilitator
地区トレーナー(地区研修リーダー) District Trainer		地区研修(学習)ファシリテーター District Learning Facilitator
地区研修委員会 District Training Committee		地区研修(学習)委員会 District Learning Committee
国際協議会研修リーダー International Assembly Training Leader		国際協議会研修(学習)ファシリテーター International Assembly Learning Facilitator
地域リーダー研修会 Regional Leaders Training Institute		地域リーダー研修会(学習会) Regional Leaders Learning Event

カルチャー* (Culture)とは:1つの社会が共有するすべての知識と価値観
all the knowledge and values shared by a society

◆ウクライナ支援

- 現在まで1,500万ドル以上の寄付がロータリー財団に寄せられている
- 水・食料・シェルター・医療物資・衣服などに使われている
- この戦争による被災者支援のために、29か国で合計337件 災害救援補助金(総額1,100万ドル)が授与されている

【野生型ポリオウイルスによる症例数】

[掲載サイト: GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2023年 1月1日～ 10月24日	2022	2021	2020
常在国	パキスタン	4	20	1	84
	アフガニスタン	6	2	4	56
非常在国	モザンビーク	0	8	0	0
	マラウイ	0	0	1	0
世界合計		10	30	6	140

◆ポリオ撲滅

- **ロータリーは約30億人の子供たちにポリオ予防接種を行い、その根絶活動に26億米ドル以上を寄付**

現在の感染国	2023年9月19日	2020
常在国 パキスタン	2	84
アフガニスタン	5	56

◆今日の話の要点



- **私のロータリーストーリー**
- **私の人生観を変えた3人の
素晴らしい先輩の教え**
- **これからのロータリー**

◆ロータリーストーリー



私を変えた

記憶に残るエピソード

今から8年前、深夜0時頃仕事を終えて家路に着くとき、自宅近くの道路を走行中、突然横道から車が飛び出してきて、私の車の左側面にぶつかる大事故に遭遇しました。

車の運転席（左ハンドルの運転席の部分）に激しく当たり、その勢いで車は反対車線の歩道に乗り上げ、歩道にあった銀行の看板をなぎ倒して壁にぶつかり止まりました。

**私は幸いエアバックのおかげで一命をとりとめました、
衝突してきた相手の車は、前の部分が大破して道路中央
で反転してとまり、オイルが漏れて、エンジンから蒸気が吹
きだしていました。その時運転席を見ると運転手が意識を
消失してハンドルに顔を埋めていたので、私が彼を車から
引きずり出して、近くの人に警察に連絡してもらいました。
彼は、救急車で運ばれていきましたが、私は幸いエアバック
全開で眼鏡一つ壊れずに助かりました。**

翌日、労災病院脳外科に受診して軽いムチウチという診断を受けました。事故の相手は、警察からの連絡で飲酒運転、無灯火、一時停止違反で、その場で逮捕され、しばらく留置場に入っていたとのことでした。警察からは、今回飲酒運転二回目なので、実刑にしたいので診断書を提出してくださいと何回も言われましたが、私は別に体調は悪くなかったのであえて出しませんでした。彼は留置場から出てきた後、保険屋さんと一緒に謝罪に来てくれました。

私は彼に「もう40近い大人なんだから、こんな過ちを繰り返し



ていないで、足下をしっかりと固めて一生頑張れる仕事をしな

さいと論し、貴方の為を思ってあえて診断書は出さないから

」と話しました。車の修理費用は保険で出してくれるというこ

とでしたから10対0で、車の年数で評価額が変わるので精

一杯見積もってもこの車を修復するのに必要な金額にはま

ったく足りませんでしたので廃車にいたしました。そんな事

があってから数年後、診療中に突然、先生にお会いしたい

という方が来ておりますと事務員に言われお会いしました。

はじめは、どなたかわからなかったのですが、その方は、
「あの時先生に大事故を起こしてしまった者です」と話します。
「大変申し訳ありませんでした」「自分は今旭川の看護学校
に通っています。あと2年で卒業です。自分は中学しか出て
おらず、昔は人生を悲観していました。でも、あの時先生が
色々お話してくれて私を救ってくれた事で、自分は人生をやり
直そうと思いました。その後、通信教育で高校の卒業資格を
とり、旭川の看護学校に入学しました。

**卒業しましたら先生と同じように人の役に立つ仕事がしたい
と考えています。その前に一度先生にお礼を言いたくて今日ま
いりました」と話してくれたのです。そして、彼は菓子折りを置い
て帰っていきました。**

**私はこれまでの人生で、他人からこんなに嬉しい言葉を頂
いた事はありませんでした。**

**この世知辛い世の中、たいていの人は相手より優位に立とう
相手から幾らかでもむしりとろうという時代、警察に逮捕され
て実刑にしなければ改心しないだろうと誰しもが思っている
と思いますが、私がした行為、つまり「首は少し痛かったが、
仕事に支障をきたすほどでもなく車は大破して廃車になっ
たが、また働いて新しいのを買えばよい」と言う気持ちを持っ
たことで、人を許す事の大切さを改めて実感した瞬間でした。**

まさに私がロータリーに入って

寛容の精神を身に付け、人を育てるという研鑽を受けてい

なければ、このような行為はしていなかったと思います。

まさに、ロータリーでの研鑽を実践できたと感じた1日でした。

◆私がロータリアンであり続ける訳

①活動を通じて自分自身が変わることができた。

②長年ロータリーの研鑽を積むことで、若い会員から信頼され、さまざまな相談を受けるようになった喜び

③若い会員とのフレッシュなフレンドシップを維持できる

④クラブ内、地区外その他業種の人たちとの楽しい交流が可能

⑥クラブ内での趣味を通じての旅行、食事会への参加

⑦市内経済界での交流に有意義

⑧財団や米山記念奨学会と言う投資に有効で、効率的な組織に寄付をできる

⑨世界大会を通じて世界各国を旅行できる

しかし、
今、私が憂いていること

私が私淑した
3人のロータリアンの教え

◆一人目のロータリアン

ロータリーのこころ

元RI理事
渡辺 好政



職業奉仕のエッセンス

ご自分の会社を、

事業所を潰さないこと

**渡辺好政元RI理事のお言葉
(2017年GNTSでの講演)**

**ロータリアンの職業奉仕と
は仕事を潰さない事です**



**どう結びつくのだろ
う????**

職業奉仕

外国人と比較してある面で異質な日本人の特性

- ① 東日本の大震災の時、避難先で人々は我先にと自分の事ばかりを考えて人を押しつけて行動する人はほとんどいなく、パニックにならずに整然と列を作って配給を待つ姿
- ② 孤立した集落では自分のところの食べ物を持ちより、弱者に分け与え、妊婦や乳児を先に優遇したこれらの行為は、日本人としては普通の行為であるけれど、世界から見ると不思議な行為と映った
- ③ 過去、広島、長崎に原爆が落とされ、二十万人の人が大虐殺されたが、しかし、日本を降伏させた連合軍(進駐軍)が入ってきた時にそれに対するテロや復讐は無かった。民主主義が正しいと言って日本中に軍国主義から民主主義が直ぐに広まった
- ④ 熊本県での地震でも、倒壊家屋の倒壊家屋調査を何カ月も不平を言わずにずっと待っている多くの人々がいる

この日本人の特性はどこから来ているのか ???

世界の犯罪件数



国	犯罪件数	人口
日本	131万件	1億2千六百万人
フランス	348万件	六千三百万人
ドイツ	596万件	八千二百万人
アメリカ	979万件	三億千万

人口比率で見ると
フランスは日本の5倍、ドイツが日本の7倍、
イギリスが6倍、アメリカは3倍

2013年

世界の殺人件数



国	件数
日本	969件
フランス	1988件
ドイツ	2122件
アメリカ	14196件

人口比率では フランスが日本の4倍、
ドイツが3倍、アメリカが4, 5倍

- **日本だけがとりたてて少ない**

殺人1000件下回る（戦後初）11年連続で刑法犯減少 警察庁

- 昨年1年間の刑法犯認知件数は前年比6万1373件(4・4%)減の132万748件で、**11年連続で減少した。**
- 殺人(未遂、予備容疑を含む)は91件(8・8%)減の939件で、戦後初めて**千件を下回った。**
- 窃盗犯は5万4138件(5・2%)減の98万6309件で、**100万件を切るのは昭和48年以来、40年ぶり。**
- 一方、振り込め詐欺が2869件増えた影響で詐欺は3648件(10・5%)の増加。
- 凶悪犯では殺人のほか、強盗が9・0%減ったが、強姦(ごうかん)が**13・7%、放火が5・7%増えた。**
- 刑法犯の摘発件数は9・9%減の39万4169件、摘発人数は8・5%減の26万2554人。摘発率は29・8%(1・9ポイント減)で、平成17年以来8年ぶりに30%を割った。

日本の安全

①FBIなどの安全度統計

(警察官の数、犯罪発生率、重犯罪の割合)

テロなどは評価されない：世界で最も安全

②世界平和度指数(GPI : Global peace Index)

(政治の安定性、犯罪、銃火器の保有、軍の規模、核の保有、テロ、難民、紛争などを評

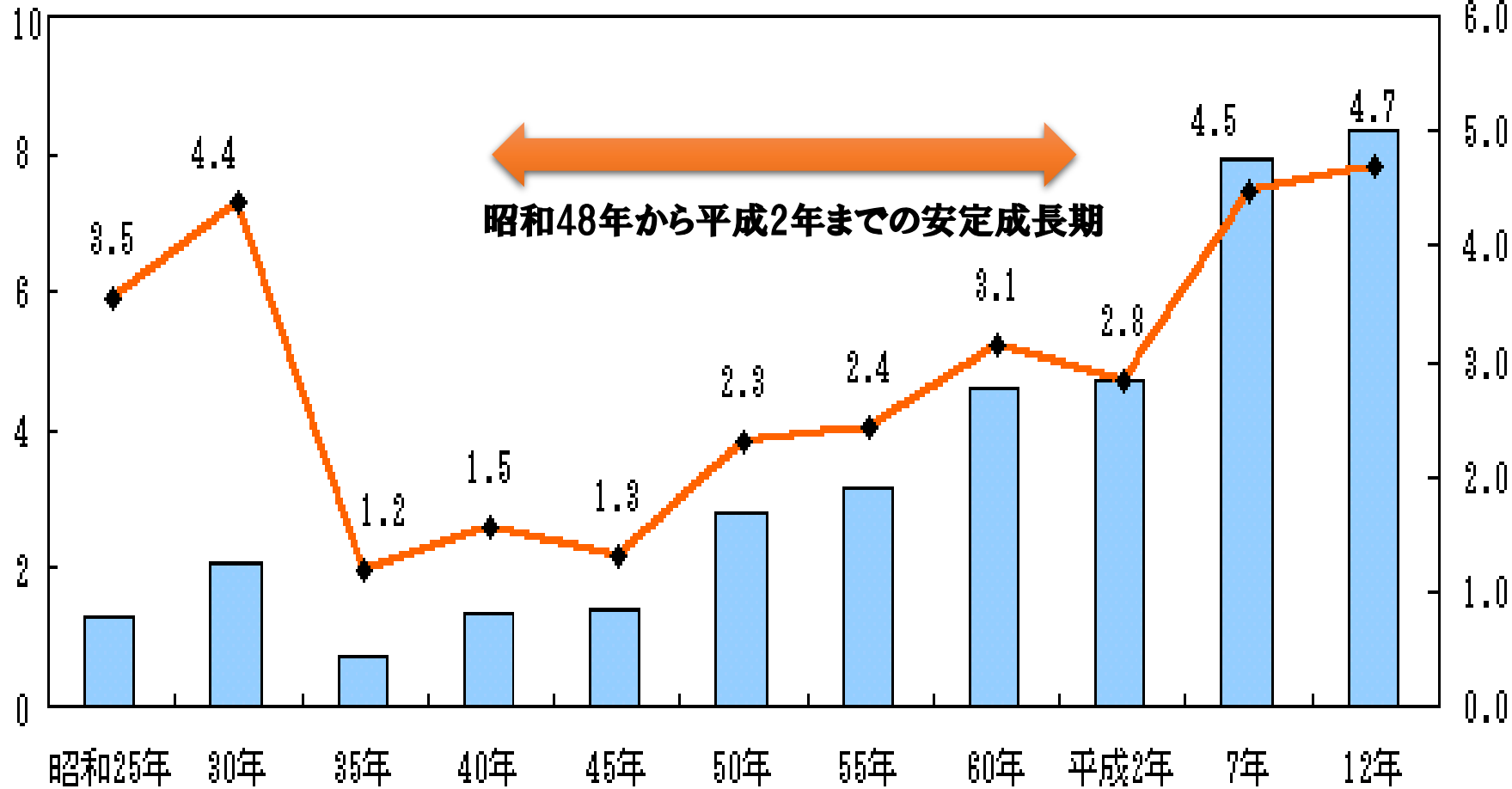
価 : 日本は世界で8位

日本の失業率の年代別推移



(万人)

(%)



昭和31年～47年
高度成長期

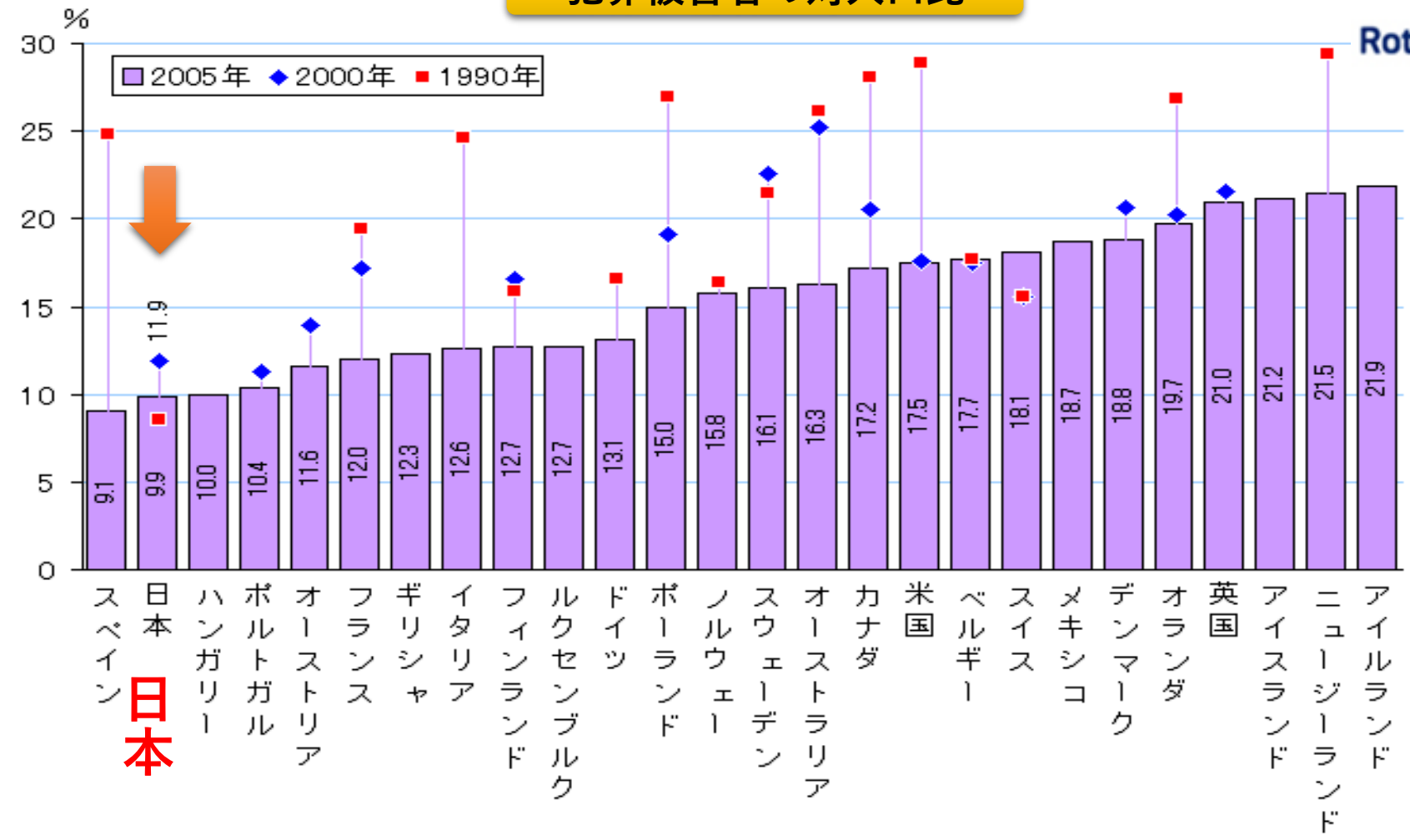


平成2年バブル崩壊

犯罪率の国際比較(OECD諸国)

犯罪被害者の対人口比

足立功一資料



(注) 国連地域間犯罪司法研究所(UNICRI)と国連薬物・犯罪局(UNODC)によって実施された「国際犯罪被害者調査」による。犯罪被害者は調査前1年間に1回以上犯罪の犠牲になったと回答した者。1990年は1989~1992年の結果、2000年は同年ないし1996年(オーストリア)、2005年は同年ないし2004年の結果である。1990年は在来型の11犯罪(ドイツは10犯罪)、2000年・2005年は10犯罪が対象。

(資料) OECD Factbook 2006・2009

失業率と犯罪数、自殺数

- 昭和40年代の失業率は**1%台**、この間の犯罪発生件数は**百二十万件**。
- 昭和50年頃から失業率が**2%**になると犯罪件数も**百三十万件**、**4%を超えた**
- 平成10年は**二百万件**、失業率がもっとも高かった**平成14年**は**二百八十五万件**



これが日本人の弱点

☆ **職分を奪ってしまうと、日本人の倫理観は非常に低くなる**

◆ 自殺件数

- 自殺も同じようで、**平成9年は24000人**、
- 失業率が高くなる**平成10年には三万三千人**
- 日本におけるもっとも有効な犯罪対策、自殺防止は？？？

日本におけるもっとも有効な犯罪対策、 自殺防止は

失業率を下げることにある。

つまり、やる事があると言う事が大切
どんな仕事でも良いですから目的を持って
自分の職分を持つ事が大切である



- その為に、ロータリアンが努めなければならない職業奉仕の実践とは、**仕事を潰さない事。**
- より多くの人間を雇って仕事を継続する事

◆ 今年7月1日に開催されたガバナー会でご挨拶に立たれた小澤一彦元RI理事の一言



田島ガバナーへの質問：
2780地区では今、地区の役員は何人いますか？



会員増強が進まない中で、役員ばかりが増えていく現状を危惧されたのか？

人生観を変えた3人の素晴らしい先達の教え

2人目① RI2580地区 佐藤千寿 PDG

20世紀民主主義、資本主義成熟の過程における壮大な虚構の1つが、他人の金を集め、これを運用して儲けるとともに、その罪滅ぼしの為の奉仕もまた他人の金によってやると言う大芝居が見えてきた。

これは単に金だけの問題ではない。その負の反面として、道徳の崩壊、人間不信の社会不安が発生したのである。

『他人の金で奉仕をするという虚構』(佐藤 千壽 氏 遺稿)

第2760地区 地区大会 (2009年11月15日) 講演
「ガバナー月信12月号」より転載



講演をお願いしていた佐藤千壽氏は、10月23日に急性肺炎のため、ドイツ・フランクフルトでご逝去されました。今回の講演のために佐藤氏が準備された原稿を、松戸RCの土屋亮平バスターガバナーが代読しました。

土屋バスターガバナーは、佐藤氏の弟子であり、万一ときにはこれを読むようにと渡されたのが、今回の講演原稿でした。



月山土屋バスター(左)、土屋亮平バスターガバナー(右)



講師 土屋亮平バスターガバナー(松戸RC)

【奉仕の意味】「報酬無しでプロの仕事をしてもらうことは期待出来ない」とビル・ゲイツは言ったそうだが、Professionalとは本来そういうものである。プロとは自分の技術を金で売れる専門職のことだから当然報酬を払わなければならない。本人が金を受取るか受取らぬかは別問題として、然し社会生活に於て我々が現実的に Work=働く=の何れも報酬が得られる仕事ばかりではない。家事労働などその代表的なもので、本来それ自身が生活の一部なのだ。生き甲斐というのは金を得ることだけではあるまい。金は単なる生活のための手段であって、一家の生活を支える必要経費に過ぎない。生き甲斐は、社会が自分を必要としている、自分の存在が社会的に高く評価される、という充足感だろう。だから一応生活が出来る限り、報酬

の多寡を度外視して一所懸命働く人が沢山居る。その極まるどころがボランティア Volunteer であって、無償どころか、逆に自分の金を注ぎこんだりもする。典型的な社会還元である。それだから社会的に一番高く評価され尊敬もされる。これが真の意味の奉仕だろう。

奉仕(サービス)という言葉は販売上羅々値引きや安売の意味に使われるが、本来 Service というのは「お務めを果たす」ということで、別に安売などではない。然し辞書を引いて Service という語句がどんな使われ方をしているか、その使用例の数々を追ってゆくと、同じ務めを果たすにしても、それは単なる Work という労働提供ではない、かなり高次の精神的意味を含んでいると解る。試みに研究社の英和大辞典を繰ってみよう。(1)



出典:千住金属工業株式会社HP

社会生活において、我々が働くのは、報酬が得られる仕事ばかりではない。

例) 家事労働等はその代表的なものである。本来、それ自体が生活の1部なのである。金は単なる生活のための手段であって、一家の生活を支える必要経費に過ぎない。生きがいは、社会が自分を必要としている。自分の存在が社会的に高く評価されると言う充実感だろう

だから一応生活ができる限り、報酬の多寡を度外視して一生懸命働く人がたくさんいる。その極まるところがボランティアであって、無償どころか、逆に自分の金をつぎ込んだりもする。

典型的な社会還元である

それだからこそ、社会的にいっそう高く評価され、尊敬もされる。

これが真の意味の奉仕だろう。



Rotaryと言う**組織の単位はクラブであり**、またガバナーが統括する適正なクラブ数をまとめて地区が編成されているので、それぞれその組織として事務処理に要する経費が発生する。それが会費であり、**地区費**である。

しかし、それはあくまでも事務費であって、奉仕活動に要する費用は、それに献身奉仕できる人が、それぞれの力量に応じて自分で負担すべきものだろう。

Rotaryが「奉仕する会員個人の集まり」と言う鉄則に照らして考えれば、当然そういうことになる。

そうするとクラブなり、地区なり、団体として必要なのは、事務処理の費用だけだから大した事は無い。ところがRotaryの奉仕が**個人奉仕ではなく団体奉仕に傾斜してくるに従ってどんどん必要資金が増加していく**。そうすると今度は民主主義だからと言って全会員に均等に負担がかかってくる。地区資金で言えばクラブ単位で均等に割り当てられる。

そして、
ついにはそれぞれの活動に従事する役職者の労に酬いる費用という事まで発生するようになった。
要するに、顔の見えない他人の金で奉仕すると言うことだ。

その結果、安易に役職者の数が増やされていく

役職と言う格好をつけた肩書きのばらまきである。

Rotaryでは会員が減少しても、逆に地区の役職者とその労に報いる補助金が増えていく。

これは民間の会社では考えられないことだ。

◆1956～57年RI会長 ジャン・ラング(イタリア)

「キープRotary、シンプル」

Rotaryは簡単にと言うテーマを掲げた。

その18年後に佐藤千寿氏は358地区のガバナーに就任。その直前の地区年次大会では改めてRotaryを簡単にする件と言う決議が採択された。

それを受けてガバナーに就任した千寿氏は、地区委員の数を3分の2に減少したが、その年度に会員は大幅に増加した。

しかし、役職者の数はまた年度が変わるたびに増えていくのだから始末が悪い。

◆1993～94年 RI会長に就任したロバート・バース (スイス)

私は今年、何も新しいプロジェクトは継承しないと前置きし、今やRotaryはあまりにも情報が多すぎる。言論も多すぎる。プロジェクトも多すぎる。それでいて、逆に成果はあまりにも少な過ぎる。と破天荒なメッセージを送った

当時の2580地区の地区役員が178人いたが、1人のガバナーがこれだけの地区役員と円滑なコミュニケーションが取れるのだろうか。独裁君主ならいざ知らず輩下の会員皆それぞれ一国一城の主である委員会が二重、三重の構造になっていたら、どこに責任の所在があるのか分からなくなる。「船頭多くして船山へ上る」だけで逆に情勢が混乱する

◆この論文は、2008年、佐藤千寿PDGがRI2760地区・地区大会(11月15日)の特別講演で話す予定であった原稿です。

ご自分が万一の時はこの原稿を読むようにと弟子の土屋亮平PDGに託して旅立たれました。佐藤氏はその前月10月23日、急性肺炎のためフランクフルトでご逝去されました。

・私は今から約15年前に、今のロータリーの現状を予測したこの論文を書かれた佐藤PDGの慧眼に驚きを持つとともに、今年のカバナー会でそのことに触れた小澤一彦元RI理事の言葉が心に突き刺さりしました。

・ロータリアンが奉仕のため、地区の為に払っているお金は、皆様が汗水たらして稼いだ大切な浄財です。一銭たりとも無駄にするべきものではありません。

しかし、最近ではその使い方が非常に雑で適切ではないと考えているのは私だけでしょうか

・ロータリーに関連することなのだからと飲食、旅費、遊興費に使い、会計決算できなくなることが2500地区でも起こっています

◆三人目のロータリアン



小澤一彦氏(RI2780地区元RI理事)

①東日本大震災の時、日本財団へ寄せられた多額の寄付をどのように配分しようかと検討されたときに、まずは現地の実情を調査しよう。しかし、その時の日本事務局の事務局長がご病気で体調を崩されていた。

小澤PDGは事務局長に「あなたは現地に行けないので100万円出さない。その代わりに私たちも自費で被災地を視察してくるから」と話されたという事をお聞きしました。(ガバナー会での話) 奉仕に使うべき金は一切手を付けずに私費で活動をする

②ポリオ撲滅に関して、日本国から多額の援助を引き出した素晴らしい実績がある

③米山記念奨学会での実績(寄付額、冠名寄付:坂本ドネーション・ファンデーション等)

**ロータリーは理論も大切
であるが、本来は実践が
伴わなければならない。
活動の成果(実績)がど
のくらいあったかで評価
される**

ポール・ハリス : 1914年

持続可能な奉仕活動によって

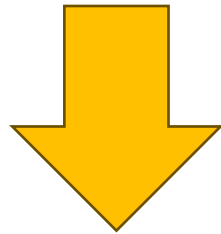
ロータリーが私たちにとって何を意味するにせよ、世界は、その**活動成果**によってロータリーを知るのです



坂本 一
RI2500地区
1996-97年
釧路北ロータ
リークラブ
第2代ガバナー

**<坂本—RI2500地区 釧路北RCパストガバナー
の教え>**

**「人のふんどしで相撲は取るな」
「男妾になるな」**



**「自由とデモクラシーのないところに
ロータリーは存在しない」**



道下俊一PDG

**1984年-85年度
2500地区ガバナー**

**私のガバナー年度の
地区研修リーダー
(浜中ロータリークラブ)**

- 潮風の診療所～岬のドクター奮戦記～
- NHKプロジェクトX～挑戦者たち～第125回
「霧の岬 命の診療所」

**「ガバナーになったら、
頭を使え、身体も使え、
それ以上に金を使え」
無くなれば必死に仕事
をして稼げばいいんだ
それが奉仕だ**

これからの 日本のロータリー

◆ RIは2016年の規定審議会で「柔軟性」と言うキーワードで、大きく方向転換を図りました。

会員資格や入会条件、例会規定、出席、奉仕活動等についても、クラブに柔軟に対応してもらおうとしました。

◆ ロータリーの定款細則の基本方針

「管理に関する定款及び手続き上の制限は、Rotaryの根本的かつ比類のない特徴を保持するために必要な最小限度に留められている。

特に地域の実情において、国際ロータリーの方針を解釈し、実行するにあたり、最大の融通性を求めるものである」と明記されている

◆ 国際ロータリーの管理の根本原則は、加盟ロータリークラブの実質的な自治にある。

日本のロータリーは創設以来、様々な社会的困難(戦争、大震災、等)を経て歴史を刻み、現在の職業奉仕、クラブ奉仕を大切に**する標準ロータリクラブ定款**に則った伝統的なロータリー文化を育ててきた。

どこのクラブに行っても国旗とロータリー旗を掲げ、きちんとした例会が行われ、その出席の意義と言うものを大切に守っています。

これが**日本の伝統的なRotary文化**であり**原点を構成する哲学**であると私は考えます。

◆ **標準ロータリークラブ定款**とは、RIが最低限これだけは守ってくださいとRIが決めたものである。つまり世界中のクラブが遵守すべきグローバルスタンダードです。

しかし現在は、Rotaryは世界200カ国以上に拡大し、会員数も1,160,000人おります。先進国の歴史あるクラブと、発展途上国のクラブでは、その文化、人種、自然環境、国の歴史、資金力など全てが異なる。

**グローバル化するロータリーは
一つのサイズではみんなに合わない**

- **柔軟性を与える**
- **規則を少なくする**
- **発展への意欲を与える**
- **より良く協力する**
- **会員増強する**



規定審議会の決定

今、このRIの考えが日本のRotaryにとって受け入れがたいものであったとしても、発展途上国や新興国等他地区のクラブにとっては良い方法なのかもしれない

◆ 私たちはそれを否定することなく、誇り高い、気品に満ちた日本のRotaryを構築し、継承していかようではありませんか

<ロータリーの親睦 (fellowship) >

ロータリアンが出会い集うクラブやその他全ての場に於いて醸成される

“acquaintance” (組織や団体などの目的や理念が同じ者同士の交友)



“friendship” (親しい者同士の友情)



“fellowship” (ロータリーの志を共にする仲間意識)

へと深めていくことが大切である



シンガポール国際大会

2024年5月25日～29日

2024年 5月26日 日本人朝食会・開会セッション
5月29日 閉会セッション

会場：マリーナベイ・サンズ エクスポ & コンベンションセンター
Marina Bay Sands Expo and Convention Centre
(分科会、チケット制行事)

ナショナル・スタジアム National Stadium
(開会&閉会セッション、本会議)

登録：My Rotaryの国際大会の「登録」からオンラインで行ってください。

\$ 450 2023年5月27日～31日

\$ 500 2023年6月1日～12月15日

\$ 595 2023年12月16日～2024年3月31日

\$ 695 2024年4月1日～5月29日

- ・30歳以下の場合は登録料が異なりますので詳しくはMy Rotaryをご覧ください。
- ・My Rotaryで国際大会登録後、ホスト主催の各種イベント、RI会長主催昼食会 RI会長エレクト主催リーダーシップ昼食会などのチケット制の行事や、宿泊ホテルの予約が可能になります。
- ・日本人朝食会の日時・会場・登録料については別途ご案内いたします。

シンガポール

・ご清聴ありがとうございました

